

# モンゴルツアーに参加して

平井隆一

## 1. なぜ参加したのか？

- (1) いまだかつて訪れたことがない国で、発展途上国であること。こういうことがないとチャンスは無い。
- (2) “Something deferent” モンゴル商工会議所のウルジさんが同行することで、他の一般ツアーと明らかに違う体験ができると、容易に想定されたこと。
- (3) DFで主催した初めての海外ツアーであること。

## 2. 参加前、参加後

- (1) 左足痛の為、皆様に大変ご迷惑をお掛けしたことを心よりお詫び申し上げます。直前の日曜日から痛み出し、出発前は参加しようかしまいか悩みましたが、幹事の一人ということもあり、参加することにしました。
- (2) ツアー当初はまだ一人で歩けたのですが、ゲルキャンプの日が最悪で、皆様のご協力により何とか過ごすことができました。夜もかなり足が痛み余り寝られず、止む無く翌日の市内観光はパスさせて頂きました。
- (3) 3日目の午後の市内観光（ガンダン寺、バナバザル美術館）も歩行困難につきホテルで休みとさせて頂きました。
- (4) ツアー前の天気予報では一時雨とのことでしたが、ツアーを通じて好天続きであり、特にゲルキャンプの日、及び乗馬の日は素晴らしい天気恵まれ、運が良かったと思います。それは中塚さんを始め、多くの晴れ男・晴れ女がおられたお陰だと思えます。
- (5) 往きの日のフライトは台風一過で運よく予定通りでしたが、帰国時のフライトに対しては、日本までは神通力は効かなかったようです。
- (6) シャーマンに念入りに左足の治療をして頂いたので、奇跡を期待したのですが、残念ながらそれは起こりませんでした。
- (7) やはり推測通りウルジさんの存在が大きく、ツアー全体を通じて素晴らしい体験ができたことは特筆すべきことです。

## 3. モンゴル研究会への期待

- (1) 図らずも世話役サブを拝命したのにも拘らず、今回のツアーで皆様にご迷惑をお掛けした分は、これから恩返しをさせて頂こうと思っています。
- (2) モンゴル研究会を通じて、今回親しくさせて頂いた方々に感謝するとともに、今後研究会を存続させることで皆様の為になればとの思いで努力致したいと思っています。

以上